

小田原市教育委員会臨時会議事録

- 1 日時 平成27年8月4日(火)午後7時00分～午後8時55分
場所 小田原市役所 7階 大会議室

2 出席した教育委員の氏名

- 1 番委員 吉田 眞理
2 番委員 栢 沼 行 雄 (教育長)
3 番委員 萩 原 美由紀 (教育委員長職務代理者)
4 番委員 和 田 重 宏 (教育委員長)
5 番委員 山 口 潤

3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

- | | |
|-----------|---------|
| 教育部長 | 内 田 里 美 |
| 教育部副部長 | 露 木 幹 也 |
| 教育総務課長 | 柏 木 敏 幸 |
| 教育指導課長 | 市 川 嘉 裕 |
| 指導・相談担当課長 | 石 井 美佐子 |
| 教職員担当課長 | 菴 原 晃 |
| 教育指導課指導主事 | 大須賀 剛 |
| 教育指導課指導主事 | 宮 坂 宗 篤 |
| 教育指導課指導主事 | 楠 喜久子 |

(事務局)

- | | |
|---------|-------|
| 教育総務課主査 | 小 林 隆 |
|---------|-------|

4 議事

- 日程第1 請願第1号 平成27年度義務教育諸学校使用教科用図書採択に関する請願
(教育指導課)
- 日程第2 議案第26号 平成28年度使用中学校教科用図書の採択について (教育指導課)

5 議事等の概要

- (1) 委員長開会宣言
(2) 会議録署名委員の決定…萩原委員、山口委員に決定
(3) 日程第1 請願第1号 平成27年度義務教育諸学校使用教科用図書採択に関する請願

(教育指導課)

指導・相談担当課長…それでは、私から請願第1号の内容につきまして朗読をいたします。

神奈川県教育委員会の「平成27年度義務教育諸学校使用教科用図書採択方針」(以下「採択方針」という)に基づく貴委員会における採択に関し、下記の請願をいたします。1.「地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「地教行法」という)第1条の2(基本理念)「教育行政は、教育基本法の趣旨に即り、一中略一公正且つ適正に行われなければならない」の規定を厳守して採択に当られることを請願いたします。2.「採択方針」5、調査研究の観点(ア)教育基本法、学校教育法、及び学習指導要領との関連の項目に、<教育基本法第1条「教育の目的」>(教育は、一中略一国民の育成を期して行われなければならない)が欠落しているので補ってください。斯くして、教育基本法第1条(教育の目的)である「国民の育成」という根幹的趣旨を帯して、これに最大の比重を置いて採択に当られることを請願いたします。3.教育基本法は、日本国憲法に即り制定されたものであるから、憲法尊重擁護義務を負う教育委員会委員は、憲法前文1項末尾にある「この憲法は、かかる原理(即ち自由民主主義の原理)に基づくものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する」義務を負います。憲法は、自由民主主義政治を国是としています。ここで言う「われら」とは「一人一人」(個人)ではなく「日本国民」のことでありますので、教育基本法第1条(教育の目的)「国民の育成を期して行われなければならない」とは、「自由民主主義国家日本国民の育成を期して行われなければならない」が教育の基本とされていることを確かと認識の上で採択に当られることを請願いたします。4.人間の欲望の数だけ無数にある個人や私人の自由・権利について、憲法第12条(自由・権利の保持の責任と乱用の禁止)「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」と規定されています。これを厳守して採択に当られることを請願いたします。5.自由であるべき個人や私人の自由・権利について、自由であることを否定したり、或いは尊重したりすることが記載されている教科書(法律)は、国民の自由・権利に対する自由を保障しておらず、憲法第12条の規定違反であるとともに、教育基本法第1条(教育の目的)にも沿わないものであります。特に「個人の権利尊重」を色濃く記述している教科書を避け、この記述のもっとも薄い教科書の採択を請願いたします。以上でございます。

和田委員長…朗読が終わりました。事務局から請願についての説明をお願いいたします。

教育指導課長…それでは、請願第1号「平成27年度義務教育諸学校使用教科用図書採択に関する請願」について要点をご説明申し上げます。請願第1号の請願内容は、5点でございます。まず、1点目ですが、教育基本法の趣旨に則り、公正且つ適正に教科書採択を行うこと。2点目は、「採択方針」の調査研究の観点に教

育基本法第1条「教育の目的」を加えること。併せて同法の1条の教育の目的であり、国民の育成に最大の比重を置いて採択されること。なお、教科書採択の調査の観点につきましては、本市では、神奈川県が設定しました調査研究の観点に則って定めているものでございます。3点目は、教育の目的の国民の育成は、「自由民主主義国家日本国民の育成」であることを認識された上で採択されること。なお、3点目の請願の中で、請願者は憲法前文の中の「われら」とは「一人一人」（個人）ではなく「日本国民」としてしております。請願全体を通して請願書は、「国民」とは、個人ではなく、日本国を形成する国民全体と考えられていることが伺えます。続いて、4点目の請願内容ですが、憲法が保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならないことを厳に守って採択されること。最後に5点目ですが、「個人の権利尊重」を色濃く記述している教科書を避け、この記述のもっとも薄い教科書を採択されること。以上が請願の内容です。ここで教育基本法第1条を確認させていただきます。教育基本法第1条には教育の目的につきまして、「教育は人格の完成を目指し、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値を尊び、勤労と責任を重んじ、自主的精神に満ちた、心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない」としてしております。教育の目的として、大きく2つ示されております。まず、「人格の形成」そして、「平和的な国家、社会の形成者として次の徳目を有する、心身ともに健康な国民の育成を期すること」ということでございます。どういう徳目かと申しますと、真理と正義を愛すること、個人の価値を尊ぶこと、勤労と責任を重んじること、自主的精神に満ちていることとされております。以上で、請願第1号についての説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。

和田委員長…それでは、説明が終わりました。小田原市教育委員会会議規則第21条により、請願者は事情を述べるができることになっておりますが、請願者から辞退の申し出がございましたので、事情説明は省略し、質疑等に入ります。質疑は請願に対する委員のご意見及び取り扱いについてお伺いいたします。いかがでしょうか。

(質 疑)

吉田委員…私たち教育委員としましては、小田原市の教科書採択方針に則りまして、協議を繰り返しております。ですから、請願をいただきましたが、請願をいただくまでもなく、公正且つ適正に協議をし、そして一番小田原の子供たちに相応しい教科書を採択できると考えます。私の意見は以上です。

和田委員長…ありがとうございます。他にいかがでしょうか。他にないようですから、だい

たい吉田委員の今のご発言に沿ったことでしょうか。それでは、改めまして、この請願について採決してよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

採決…全員賛成なしにより当請願は不採択

和田委員長…なお、この請願の事務処理については、小田原市教育委員会会議規則第23条により、教育長にお願いいたします。

(4) 日程第2 議案第26号 平成28年度使用中学校教科用図書の採択について

(教育指導課)

提案理由説明…教育長、教育指導課長

栢沼教育長…それでは、議案第26号「平成28年度使用中学校教科用図書の採択について」をご説明申し上げます。今回は、これまでも協議を重ねてまいりましたが、中学校の教科用図書の採択を行うこととなります。今回採択する中学校の教科用図書につきましては、平成31年度まで使用することとなります。細部につきましては、所管からご説明申し上げます。

教育指導課長…それでは、私から「平成28年度使用中学校教科用図書採択について」をご説明申し上げます。7月23日の臨時会及び7月28日の定例会におきまして、中学校教科用図書15種目について、詳しく協議をしていただきました。各種目につきましては、2社ないし3社に絞り込んでいただいたところがございます。本日は、その絞り込んでいただいたものの中から、平成28年度使用の中学校教科用図書の採択をしていただきます。これまでもお伝えしてまいりましたが、小田原市の生徒にとって最も相応しい教科書を選んでいただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。具体的には、本日配布しました資料、「平成28年度使用中学校教科用図書一覧について」の中から1種目ごとに1社を採択していただくこととなります。小学校の教科書につきましては、採択替えの年度ではないことから、平成28年度につきましては、今年度平成27年度と同一の教科書を使用することになっております。本日改めて採択するものではございませんが、資料の裏面に「平成28年度使用小学校教科用図書一覧について」としまして、使用教科書の一覧を掲載してございますので、ご確認いただきますよう、お願いいたします。また、特別支援学級の教科用図書につきましては、過日採択をしていただいております。それでは、どうぞよろし

くお願いいたします。

和田委員長…それでは、採択に移ります。7月23日の臨時会及び28日の定例会におきまして、各種目を絞り込む方向で、協議をしていただきました。本日はそれらを踏まえ、種目ごとに協議した後に、種目ごとに採択する方法で進めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…ご異議ないようですので、種目ごとに協議した後に、1つずつ採択してまいりますので、よろしくお願いいたします。採択の方法ですが、投票による多数決で決定いたします。3票以上を獲得したものを採択教科書として決定いたします。お一人1票とすると、3社ある場合については、2票、2票、1票等と票が割れてしまう場合も考えられますが、その場合は、2票ずつ獲得した2つの教科書について、再度投票を行い、3票以上獲得したものを採択教科書として決定いたします。2社から採択の場合は、どちらかが3票以上となりますから、その3票以上獲得した教科書が採択となります。なお、投票用紙は種目ごとに協議が終わりましたら、事務局から配布されますので、採択する教科書1社に赤色で丸をつけてください。予め種目ごとに採択候補が印刷されております。全員の記入が終わり次第、事務局が回収します。その後、私が、各委員がどの教科書会社に投票したのかを読み上げますので、よろしくお願いいたします。それでは、国語科から種目ごとに進めてまいります。全体の進め方を再度確認します。

まず、本日はどの教科書を採択するのかを各委員からの意見を述べていただきたいと思います。皆様が特に推薦する教科書はどれか、そしてその理由についてご意見を頂戴したいと思います。これまでの協議を踏まえて、また協議の後にご自身でお考えいただいたことについて述べていただければと思います。皆さんのご意見が出尽くしたところで、投票するという流れにしたいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なし。全員賛成)

①種目 国語

和田委員長…それでは、国語からはじめます。国語は、東京書籍、三省堂、光村図書出版が

採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。私の方から指名させていただきます。皆さんが一通りおっしゃっていただくということで、まず萩原委員からお願いいたします。

萩原委員…3社残っておりますが、その中から私は、三省堂を推薦いたします。全学年共通の巻頭に「話す」「聞く」「書く」「読む」等、各単元で何を身につけたいのかがはっきりしています。その中でさまざまな感想を考慮させ、情報の比較等ができますので、自分の考えをまとめる力をつけるのには相応しいと思います。

和田委員長…萩原委員は、三省堂ということでした。では、山口委員お願いします。今まだ、投票というわけではありませんので、この間で変わっても良いのですから、とにかく皆さんのご意見を頂戴するということです。

山口委員…個人的には、三省堂と光村図書出版とまだ迷っています。本を読むのが苦手な人でもとっつきやすいといえますか、入り込みやすいという作りを2社ともしていたので、どちらともまだ甲乙つけ難く、迷っています。

和田委員長…では、教育長どうぞ。

栢沼教育長…三省堂を推薦いたします。読書に親しむ態度を養うという視点からみると、大変幅広い読書への誘い、そして、情報活用のヒントが示されておりまして、子どもたちの読書に親しむ態度の育成が図られるよう配慮されている点、さらには、目的に応じた読書のための教材が適切に取り上げられている点が評価できます。もう1点、前回もお話したのですが、1年生『トロッコ』の作品中で、あるいは2年生の歌舞伎『外郎売』、この作品中にも小田原が掲載されていることから、地元小田原の生徒にとって非常に興味、親しみを持って学習できる点も評価したいと思います。

和田委員長…ありがとうございます。吉田委員どうぞ。

吉田委員…私も三省堂です。ワークや注のつけ方、文章構成の図式化等、文章を理解しやすい工夫がたくさんあると感じました。また、「学びを広げよう」、「読み方を学ぼう」というところで、学習のまとめをしたり、発展的な学習内容ができるという点で、優れていると感じました。

和田委員長…前回の協議で、皆さんにご意見を十分におっしゃっていただいております。それを参考にしながら、また独自に再検討をして、私の意見としましては、総合的にみて光村図書出版が優れているのではないかという気持ちでおります。一通り、皆さんからご意見を伺いましたが、さらに何か付け足したいこと等ございますか。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし。全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、三省堂、光村図書出版の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

三省堂…3票 (吉田委員、萩原委員、栢沼教育長)
光村図書出版…2票 (山口委員、和田委員長)
東京書籍…0票

和田委員長…多数決の結果、国語は3票を獲得した三省堂を採択いたします。

②種目 書写

和田委員長…それでは、次に書写に移ります。書写は、三省堂、教育出版、光村図書出版が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたと思います。まず萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は、教育出版か光村図書出版のどちらかにしたいと今迷っているところです。教育出版については、学習内容を日常生活に活かす場面がたくさん設定されておりまして、大変実用的ではないかと思えます。また、ページ数が他社よりもはるかに多く、書写の書き方も読み物としても、内容が豊富であると思えました。光村図書出版も実用的で、手紙やはがき、ポスター、レポート等、実際学校生活で使われているもの等が教材になっていますので、手本になるのではないかと思えます。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私は、1番が三省堂で、2番が光村図書出版です。三省堂の中で、数字やアルファベットの横書きの練習をしましょうというところがあり、今、横書きでノ

ートをとったりするので、アルファベット等いろいろなことも考えてくると、数字とアルファベットの書き方が書いてあるところが良いと思いました。また、文章を速く書くためにとか、電話しながらメモをとる等、実生活に即した練習があるなどと思いました。それから、最後に文字が綺麗であろうがそういったことに関係なく、自分の文字を大切にしましょう、自分の文字の特徴を活かして書いていきましょうということが書いてありました。これは、綺麗な文字を書かなければいけないわけではないぞという意味で良いなと思ったので、三省堂を推しています。

和田委員長…では、教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は、光村図書出版を推薦いたします。教科書全体が基礎編と学習編と資料編という3部構成で、大変わかりやすいという点、その関係で、1年から3年生まで見通して、習得と活用を繰り返している、こういった学習の中で基礎基本が定着できるように計画されている点、また、すでに習った内容の定着を図るための学習も大変充実している点、そういった点から評価できると思います。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は、教育出版を推薦します。他の教科や生活との関連の取り上げられ方が良いのと、実際に書写で学んだことが役立つという意識づけがされているということ、また学習の手順が明確で、自己評価もしやすいのではないかと考えました。

和田委員長…書写の場合、皆さんから予めいろいろと前回におっしゃっていただきました。その上で、私は、実務的な書道と芸術としての書という、発展という視点に立って見直してみました。さらに、横書きや電子メールやパソコンというようなものにも注目し、総合的にみて、私は光村図書出版が良いと思いました。一応、皆さんからご意見をいただきました。さらに何か付け加えたいことがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…萩原委員は、迷っているというお話ですが、整理ができましたか。良いですか。

萩原委員…はい。

和田委員長…それでは、ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし。全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、三省堂、教育出版、光村図書出版の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

教育出版…2票 (萩原委員、吉田委員)
光村図書出版…2票 (栢沼教育長、和田委員長)
三省堂…1票 (山口委員)

和田委員長…票が割れました。それでは、教育出版と光村図書出版が2票ずつとなりましたので、2社を対象に再投票を行います。再投票にあたり、意見の付け足し等があれば伺いますが、いかがでしょうか。

(その他意見なし)

和田委員長…なければ、事務局から投票用紙の配布をお願いします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…では、結果を読み上げます。

光村図書出版…3票 (山口委員、栢沼教育長、和田委員長)
教育出版…2票 (萩原委員、吉田委員)

和田委員長…多数決の結果、書写は3票を獲得した光村図書出版を採択いたします。

③種目 社会（地理的分野）

和田委員長…それでは、次に地理になります。地理は、東京書籍、教育出版、帝国書院が採択候補となっておりますが、各委員からのご意見を伺いたいと思います。では、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は、帝国書院を推薦したいと思います。各単元見開きの2ページで構成されており、授業の始めに学習課題を設定しており、また、授業の後には確認、説明をしようと要点を列記式にしています。発展的な学習として、地形図の使い方やグラフの読み取り等詳しく載せていまして、技術を磨くという取り組みができそうです。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私も帝国書院を推しています。理由は大体前回に言ったので、今日は省きます。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私も帝国書院を推薦いたします。特に、身近な地域の調査において、地域学習のテーマを決めるための観点が大変明確に明示されている、また、公民的資質の基礎が養えるというようなことに配慮されていると思っています。さらに、今の時代に合ったプレゼンテーションソフトを使った発表例等が掲載されている点や学習指導要領の社会科の目標を踏まえた内容が適切に構成されている点が評価できます。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は、教育出版を推薦したいと思います。地域から世界を考えようというところでは、いろいろな地域の生活や歴史のことを取り上げて、貧困の問題や多文化の共生の問題まで考えられるような表現をとっている点や、日本の諸地域の中でも、現代日本が抱えている課題を取り上げて、地理から学びをどんどん深めてつなげていくというところが良いと思いました。

和田委員長…私の意見としましては、グローバル化が進む中での世界と日本の扱いの割合やエネルギー問題、人口問題、地球温暖化、自然災害という観点から見直してみても、教育出版が優れているのではないかと感じました。一通り、委員の方々からご意見をいただきましたが、他の委員の方の話を聞き、ご意見付け足すようなものがありましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、教育出版、帝国書院の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

帝国書院…3票 (萩原委員、山口委員、栢沼教育長)
教育出版…2票 (吉田委員、和田委員長)
東京書籍…0票

和田委員長…多数決の結果、地理は3票を獲得した帝国書院を採択します。

④種目 社会 (歴史的分野)

和田委員長…それでは、次に歴史です。歴史は、東京書籍、教育出版が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。では、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は、教育出版を推薦いたします。郷土の偉人の二宮尊徳と北条氏の領土経営等、地元小田原の歴史について学べる内容となっておりますので、評価をしたいと思います。

和田委員長…山口委員いかがでしょう。

山口委員…今、萩原委員がおっしゃられたような理由で、私も教育出版を推しています。

和田委員長…それでは、教育長どうぞ。

栢沼教育長…今、意見が出ていましたが、本市では尊徳学習を全校で実施している関連から、小田原の題材を取り上げ、子どもたちが意欲的に学べる工夫がされている教育出版が評価できます。さらに教育出版では、章ごとに学習したことを自分の言葉で表現するという課題にしている、あるいは「郷土の歴史を探ろう」というページが随所にあり、学習指導要領の改善事項である言語活動、体験活動の充

実が図られ、歴史を体験的にとらえられるような構成になっている点で、教育出版が評価できていると思っています。

和田委員長…それでは、吉田委員どうぞ。

吉田委員…教育出版を推薦したいと思います。小学校から中学校へ系統的に歴史を学ぶことができる点や今、教育長がおっしゃったように、章の学びを振り返るところが、しっかり学習が身につくのではないかと考えました。

和田委員長…皆さんがおっしゃってくださったことを参考にしながら、私は、また違う視点からみました。教育出版の中に、江戸時代の寺子屋の話が載っているのです。これが、かなりの日本人の庶民の識字率を高くしたのですね。その後の歴史の中で、相当いろいろと影響を及ぼしているのです。聞くところによると、GHQの政策の中にも、日本人の識字率の高さがあったとのこと。江戸時代の頃の諸外国、欧米では、識字率が40%ほどだったそうです。ところが日本はやたらに高いですね。その辺のことを扱っているところ、歴史は今をそして、これからを見通す材料という視点があるところが大きいと思ったので、そのような視点から総合的にみて教育出版が良いと思いました。一通り、ご意見を伺いました。その上で何か付け加えることがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、教育出版の2社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

教育出版…5票（萩原委員、山口委員、吉田委員、栢沼教育長、和田委員長）

東京書籍…0票

和田委員長…多数決の結果、歴史は5票を獲得した教育出版を採択することにします。

⑤種目 社会（公民的分野）

和田委員長…それでは、次に公民に移ります。公民は、東京書籍、教育出版、清水書院が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。まずは、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…公民も教育出版を推薦します。社会的な課題等、法令、ルールを学ぶ内容がとても充実していると思います。それを読み解く力を学ぶという視点からも、教育出版の文章の表記等もとても気に入っております。

和田委員長…それでは、山口委員どうぞ。

山口委員…私も今までの意見を参考にして、教育出版を推しています。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は東京書籍を推薦いたします。特に章末の「この章の学習を確認しよう」というところで、生徒の思考力、判断力、表現力が身につくように工夫されていること、生徒が話し合い活動やグループ活動に取り組みやすいように全体的に構成されているところを評価しています。

和田委員長…それでは、吉田委員どうぞ。

吉田委員…東京書籍を推薦します。現代社会の問題を多様に扱っているということで、今ぜひ考えてほしいことをたくさんテーマとして挙げています。社会観や価値の形成をしていく中学生にぜひこの教科書を通じて学んでもらいたいと思いました。

和田委員長…今、吉田委員から生徒にぜひというお話でしたが、私は同じ意見で教育出版を推したいと思っております。それは、特に情報リテラシーの問題のところ、これは教科書のかなり前の方に掲載されているのです。「情報リテラシー」の問題は、すべての出版社が取り上げている事柄ではあるのですが、まず学ぶ最初の方で、8ページと30ページでこの問題が取り上げられている。これはまさにこれから情報化社会を生きていく上で絶対必要なことであるので、それを最初におさえるというところで、私は編集の方針というものを感じ、教育出版にしようと思いました。一通り、ご意見を伺いましたが、さらに何か付け加えることがありましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…では、ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、教育出版、清水書院の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を申し上げます。

教育出版…3票 (萩原委員、山口委員、和田委員長)

東京書籍…2票 (吉田委員、栢沼教育長)

清水書院…0票

和田委員長…多数決の結果、公民は3票を獲得した教育出版を採択いたします。

⑥種目 地図

和田委員長…それでは、次に地図に移ります。地図は、東京書籍、帝国書院が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。では、まずは萩原委員からどうぞ。

萩原委員…両社とも北方領土、竹島、尖閣諸島について写真と地図に明記されており、日本の領土であるということが書かれております。地図を見た時の印象は、目に鮮明である帝国書院か目にやさしい東京書籍かという感じで、どちらが良いかは好みなのですが、私はどちらかという目にはやさしい東京書籍の地図が良いと思っています。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…前回は言ったのですが、統計の資料が帝国書院は東京書籍より少し新しかった

ことと、それから、良いか悪いかは別として、小学生の時から見慣れていた地図帳、アイコン等も同じであり、使いやすさからいったら、帝国書院かなと思っています。

和田委員長…栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…帝国書院を推薦いたします。今、お話が出たように、地図あるいは資料が豊富に掲載しており、特に地域的な特色が捉えやすく構成されている点、他教科との関連でも、地図帳を通して生徒が各教科で学習したことがつながるような配慮がされている点を評価したいと思います。

和田委員長…では、吉田委員。

吉田委員…帝国書院を推薦します。全体的に見やすい点と他教科との関連性がしっかりしている点です。

和田委員長…最後に私の意見ですが、今回の教科書の中で、一番優劣をつけるのに困った種目でした。差があまり感じられなかったのです。しかし、総合的に判断し、地理との関係を考慮して、帝国書院を推そうと思いました。一通り、ご意見を伺いましたが、さらに何か付け加えることがあれば、いかがでしょう。

(その他意見なし)

和田委員長…では、ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、帝国書院の2社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を申し上げます。

帝国書院…4票 (山口委員、吉田委員、栢沼教育長、和田委員長)
東京書籍…1票 (萩原委員)

和田委員長…多数決の結果、地図は4票を獲得した帝国書院を採択いたします。

⑦種目 数学

和田委員長…それでは、数学に移ります。数学は、東京書籍、学校図書、新興出版啓林館が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。萩原委員からどうぞ。

萩原委員…3社とも基本的な問題や繰り返し練習等豊富に問題が出ており、良いと思うのですが、その中で問題の多さよりも解説や学習のヒントになるようなものをわかりやすく表示していたのが、東京書籍ではないかと思います。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私も東京書籍を推しています。理由は、大体前回言ったので、今回は省きます。

和田委員長…栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私も東京書籍を推薦いたします。特に社会的状況を反映した題材という点では、スーパーコンピューターや割引クーポン、東京スカイツリー等を取り上げ、子どもたちが興味を持って数学に取り組めるような配慮がされている点で評価しています。

和田委員長…吉田委員どうぞ。

吉田委員…東京書籍を推薦します。問題の充実と繰り返し学習ができる点等で、苦手な学生にも学びやすい教科書なのではと考えました。

和田委員長…それでは、私の意見ですが、協議の段階でも申し上げましたが、数学は演算といわれ、いわゆる約束の教科なのです。順番にきちんとやっていくということが、この教科の目的でもあるのですが、それがきちんとできているかどうか。特に小学校から中学校へ入った時に、数学で使われている言葉の意味がわからない。小学校までは、そういう表現をしてこなかった。数学の言葉が急に洪水のように押し寄せてくる。そこに丁寧に対応しているかというところをみました。繰り返しの習熟では、3社とも共通して良く、総合的にみて、新興出版啓林館の教科書が行き届いているのではないかと思います。皆さんから一通り、ご意見を賜りましたが、何か付け加えることがあるでしょうか。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいですか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、学校図書、新興出版啓林館の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を申し上げます。

東京書籍…4票(萩原委員、山口委員、吉田委員、栢沼教育長)

新興出版啓林館…1票(和田委員長)

学校図書…0票

和田委員長…多数決の結果、数学は4票を獲得した東京書籍を採択いたします。

⑧種目 理科

和田委員長…次に理科に入ります。理科は、東京書籍、大日本図書、学校図書が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。まず、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は、大日本図書を推薦したいと思います。写真がとても素晴らしく、細部まで見ることができるので、生徒たちは興味を持ってくれると思います。特に実験や研究課題等、その目的がわかりやすく表示されているので、使いやすいのではないかと思います。

和田委員長…では、山口委員どうぞ。

山口委員…私も大日本図書です。実験をした時のレポートの書き方は、どの教科書も当然良いのですが、レポートをまとめる前の実験ノートの書き方がすごく重要だということを大日本図書が一番よく言っています。それから、やってないことや事実と違う結果は書いてはいけませんという、当たり前のことですが、丁寧に

説明しています。中学生の段階からこういうことを説明しておけば、以前問題になったようなトラブルは起こらなかったのかなと感じるくらいです。

和田委員長…それでは、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は大日本図書を推薦します。前回に言ったこと以外で加えて、実際に見に行ける地元の豊かな学習素材というもの、本市の小田原城の石垣に使われている安山岩の写真、あるいは、県立生命の星・地球博物館等、地元小田原、近隣地域の身近な地域資料が取り上げられている点も、小田原に適した教科書として評価しております。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私も大日本図書を推薦したいと思います。実験の目的がわかりやすく、しっかり取り組めそうな点と、単元のまとめのところも大変しっかりと確認、整理できるような内容になっていると感じました。

和田委員長…私も大日本図書を推したいと思います。主要教科の中で最も体験活動が行われている教科が理科の実験だと思います。山口委員も言うておりましたが、仮説から考察までのプロセスをきちんと順を追って進められるようにできている、故に科学的プロセス、科学的思考を最も意識して作られた教科書ではないかと思いました。一通り、ご意見を伺いました。さらに何か付け加えたいことがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、改めまして、東京書籍、大日本図書、学校図書の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

大日本図書…5票（萩原委員、山口委員、吉田委員、栢沼教育長、和田委員長）
東京書籍…0票
学校図書…0票

和田委員長…多数決の結果、理科は5票を獲得した大日本図書を採択いたします。

⑨種目 音楽（一般）

和田委員長…それでは、次に、音楽（一般）です。音楽（一般）は、教育出版、教育芸術社が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたと思います。それでは、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…両社とも音楽著作権についての記載があるとか、文化、伝統につながるような歌舞伎、能、長唄等体験活動も充実しております。どこで差をつけるかですが、音楽の文化と歴史の流れがわかりやすく年表等にまとめられているところで、教育芸術社が良いと思います。また、学習のめあてが明記されており、注意点やヒントがたくさん載っていたところでも、教育芸術社かなと思います。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私も教育芸術社を推しています。前回も言いましたが、目次と本文の曲名の上に目標が書かれているのがわかりやすいと思います。目次の次のページに「学習マップ」というものがあり、どういう目的の時はこの曲を練習しましょうということが一目でわかるようになっているところが良いと思いました。

和田委員長…それでは、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は教育出版を推薦いたします。小田原市では、一流の芸術家を各学校に招いてのアウトリーチ事業を毎年実施しております。その関係で、学習指導要領の改善事項である体験活動の充実に関して、伝統や文化に関する学習、あるいは体験活動が豊かに取り上げられており、評価しております。また、音楽療法を活かした学習についても、生徒が興味を持って学べるかなという点で評価しております。

和田委員長…それでは、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は教育芸術社を推薦します。言葉をもとにした作曲の扱い方が親しみやすい点と音楽の文化や歴史が詳しいのですが、とてもわかりやすくまとめていると思いました。

和田委員長…それでは、私の意見ですが、いろいろな観点からみて、両社とも条件はほぼ満たしていると思いましたが、違いということで、ユニバーサルデザインの取り組みについて注目してみました。鑑賞教材の「魔王」のページを両社比較して

みると、一目瞭然で違いが表れていたと思います。ユニバーサルデザインの観点からみて、教育芸術社の教科書が良いと思いました。皆さんからご意見を伺いましたが、さらに何か付け加えたいことがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、教育出版、教育芸術社の2社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を申し上げます。

教育芸術社…4票 (萩原委員、山口委員、吉田委員、和田委員長)
教育出版…1票 (栢沼教育長)

和田委員長…多数決の結果、音楽(一般)は4票を獲得した教育芸術社を採択いたします。

⑩種目 音楽(器楽合奏)

和田委員長…次に音楽(器楽合奏)に移ります。音楽(器楽合奏)は、教育出版、教育芸術社が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたと思います。では、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は教育芸術社を推薦したいと思います。演奏する工夫等を楽譜に書き込み、また説明が詳しいように思いました。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私も教育芸術社です。どちらも本当に良くできています。ただ、音楽（一般）の曲とだぶらない等の兼ね合いもあると思うので、器楽合奏も教育芸術社の方が良いと考えました。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は教育出版を推薦します。特に表現、鑑賞という作品の中で、「音のスケッチ」では、表現と鑑賞の内容が大変関連づけられている点、子どもたちの関心、興味を持てる作品が適切に取り上げられている点を評価しております。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は教育芸術社を推薦します。Q&Aやコラム等、生徒が関心を持てるような工夫がされている点と、創作活動では言語活動の充実が図られている点、また、知識の理解を確実にできるような工夫もされている点が良いと考えました。

和田委員長…それでは、私の意見ですが、前回の協議の中で申しあげましたので、重複することを避けたいと思います。その上で、音楽（一般）の教科書との一貫性も大切なことだと思い、教育芸術社を推します。一通り、ご意見を伺いました。さらに何か付け加えたいことがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がないようでしたら、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、教育出版、教育芸術社の2社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

教育芸術社…4票（萩原委員、山口委員、吉田委員、和田委員長）

教育出版…1票（栢沼教育長）

和田委員長…多数決の結果、音楽（器楽合奏）は4票を獲得した教育芸術社を採択いたします。

⑪種目 美術

和田委員長…次に美術です。美術は、開隆堂、光村図書出版、日本文教出版が採択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。はじめに萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は光村図書出版を推薦したいと思います。理由は前回申し上げておりますので、特に付け加えることはありません。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私は日本文教出版です。前も言ったのですが、浮世絵を和紙に変え、紙の質が突然違うのはとても印象的でした。それから、文化財の保存と修復について取り上げているところが良いと思いました。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は開隆堂を推薦いたします。表現と鑑賞を一体的に扱っている点が評価できます。細かい内容は、前回お話したとおりですので、重複を避けます。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…開隆堂を推薦します。芸術作品を生活と結びつけて表している点で、教科で学んだことを活かして生活できるのではないかと考えました。

和田委員長…それでは、最後に私の意見ですが、今、各委員から指摘されたご意見以外で、私が重要だと思った点は、教科書を1ページごとに1枚の絵画作品のように見た時に、絵画、写真、文書のレイアウトが大変視覚的に美しく、心地よく、しかも整理されているところです。その視点から、日本文教出版の教科書は美術作品のように訴えてくる力を感じました。よって、私は日本文教出版を推します。一通り、ご意見を伺いました。さらに何か付け加えたいことがございましたら、どうぞ。

（その他意見なし）

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、開隆堂、光村図書出版、日本文教出版の3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

開隆堂…2票 (吉田委員、栢沼教育長)
日本文教出版…2票 (山口委員、和田委員長)
光村図書出版…1票 (萩原委員)

和田委員長…皆さんのご意見が割れました。それでは、開隆堂と日本文教出版が2票ずつとなりましたので、2社を対象に再投票ということになります。再投票にあたり、さらにご意見、何か付け加えることがあれば伺いますが、いかがでしょう。

(その他意見なし)

和田委員長…意見がなければ、事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…では、結果を読み上げます。

開隆堂…3票 (萩原委員、吉田委員、栢沼教育長)
日本文教出版…2票 (山口委員、和田委員長)

和田委員長…多数決の結果、美術は3票を獲得した開隆堂を採択いたします。

⑫種目 保健体育

和田委員長…次に保健体育です。保健体育は、東京書籍、大修館書店、学研教育みらいが採
択候補となっておりますが、各委員からご意見を伺いたいと思います。まずは、
萩原委員からどうぞ。

萩原委員…前回も申し上げましたが、学研教育みらいを推薦いたします。オリンピックに
ついての表記がとても詳しく、オリンピック憲章が載っていた教科書というこ
とで、学研教育みらいを支持したいと思います。

和田委員長…では、山口委員どうぞ。

山口委員…私は学研教育みらいを推しています。皆さんが自分と同じ意見を言われたので、
省きます。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は大修館書店を推薦します。前回申し上げましたが、特に問題解決学習の力
を育成するという点で非常に良くできていると思っております。そういった中
で、子どもたちに考えていく力がつくよう構成されております。また、自分の
日常生活を振り返って、考えたことを行動化しやすく構成されている点で評価
しております。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は学研教育みらいを推薦します。生徒自身が考えたり、話し合ったり、発表
したりといった活動ができる内容であることと、ページ冒頭の学習目標と学習
のキーワードが大変わかりやすい点で、学研教育みらいが良いと思います。

和田委員長…それでは、最後に私の意見ですが、前回の議論の中で、私自身が読み切れな
かった情報を皆さんから提供されて、実はかなり判断に迷うところではありま
したが、今回改めて見直してみました。大修館書店の保健編「ネットワーク利用
犯罪」というところで、今の中学生はスマートフォン利用率が非常に高く、実生
活で犯罪に引っかかりやすいということが掲載されていました。知識として知
っておく必要があるのではないかということから、大修館書店を推すことに
いたしました。一通り、委員の皆さんからご意見を伺いました。さらに何か付け
加えたいことがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、東京書籍、大修館書店、学研教育みらいの3社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

学研教育みらい…3票(萩原委員、山口委員、吉田委員)

大修館書店…2票(栢沼教育長、和田委員長)

東京書籍…0票

和田委員長…多数決の結果、保健体育は3票を獲得した学研教育みらいを採択いたします。

⑬種目 技術・家庭(技術分野)

和田委員長…次に技術・家庭の技術分野です。技術・家庭の技術分野は、東京書籍、開隆堂が採択候補となっておりますが、各委員からのご意見を伺いたと思います。まず、萩原委員からどうぞ。

萩原委員…東京書籍を推したいと思います。推したい理由は前回と変わりません。

和田委員長…山口委員どうぞ。

山口委員…私は皆さんの今までの意見等をみて、開隆堂を推しています。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は東京書籍を推薦いたします。子どもたちの気づきや学びのきっかけを生み出す構成になっている点、問題解決的な学習を十分配慮した点が評価できます。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は東京書籍を推薦します。生活に即した題材を多く扱っており、ものづくり

の楽しさが伝わってくる構成だと思います。

和田委員長…最後に私の意見ですが、教科書の内容については優劣がつけ難く、判断に大変迷いました。最終的には技術分野ということになりますので、実を言うと、この本の製作そのものが技術ということで判断せざるを得ないかなと思いました。ページごとのレイアウトのすっきりさや体裁が非常に綺麗であるという点で、東京書籍を推すことにいたしました。一通り、ご意見を伺いました。何か付け加えることがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、東京書籍、開隆堂の2社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

東京書籍…4票 (萩原委員、吉田委員、栢沼教育長、和田委員長)
開隆堂…1票 (山口委員)

和田委員長…多数決の結果、技術・家庭の技術分野は4票を獲得した東京書籍を採択いたします。

⑭種目 技術・家庭 (家庭分野)

和田委員長…次に、技術・家庭の家庭分野です。技術・家庭の家庭分野は、東京書籍、開隆堂が採択候補となっておりますが、各委員からのご意見を伺いたいと思います。それでは萩原委員からどうぞ。

萩原委員…私は開隆堂を推薦します。言語活動の充実のためというところで、具体的な設定がわかりやすく載っていますし、衣・食・住・生活がより便利になるように、そしてヒント等多く書かれております。身につけておきたい内容が満載だと思います。

和田委員長…では、山口委員どうぞ。

山口委員…私も開隆堂を推しています。皆様の意見で出たような理由です。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私は開隆堂を推薦します。すべての編末に、「持続可能な社会をつくる」というページが設けられている点、あるいは、今の暮らしから次世代へというグローバルな視点、この学習活動や資料等が適切に取り上げられている点が評価できます。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉田委員…私は開隆堂を推薦します。写真の使い方がとても効果的で、読みやすいと感じました。また、災害への備えの扱いが中学生の視点からわかりやすく示されていると思います。

和田委員長…それでは、最後に私の意見ですが、この科目もあまり差を感じなかったのですが、2社の作り方の特徴を言うと、開隆堂は、持続可能な社会をつくるという未来志向型で編集されている。東京書籍は、防災や和食やリフューズ等の現状を改善するところに重点を置いて編集されているように思いました。では、どちらを選ぶべきかですが、技術分野との関連も考え、東京書籍ではないかと思いました。現状を改善するという、防災等に重点が置かれたところを評価しました。一通り、ご意見を伺いました。さらに付け加えることがございましたら、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、東京書籍、開隆堂の2社から多数決により、採択したいと思います。

事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を申し上げます。

開 隆 堂…4 票 (萩原委員、山口委員、吉田委員、栢沼教育長)

東 京 書 籍…1 票 (和田委員長)

和田委員長…多数決の結果、技術・家庭の家庭分野は4票を獲得した開隆堂を採択いたします。

⑮種目 英語

和田委員長…では、最後になります。英語ですが、英語は、開隆堂、学校図書が採択候補となっておりますが、各委員のご意見を伺いたいと思います。まずは、萩原委員からどうぞ。

萩 原 委 員…私は開隆堂を推薦します。小学校の時にローマ字の表記で学ぶと思いますが、中学1年になるとアルファベットになります。全く発音も違うし、単語をどのように覚えるのか等、つまずきが起こることが非常に多いのです。そのあたりの対応として、辞書の引き方や発音の基本等をとても丁寧にわかりやすく学べる開隆堂はお薦めだと思います。

和田委員長…では、山口委員どうぞ。

山 口 委 員…私も開隆堂を推しています。皆さんもおっしゃっていましたが、小学生から中学校へ入ってくる時に、ゲーム感覚、半分遊び感覚で親しみを持てるように作られているところが良いと思います。

和田委員長…では、栢沼教育長どうぞ。

栢沼教育長…私も開隆堂を推薦します。特に、今、話にあった小学校との関連が非常に工夫されている点と、4技能である「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」というところが、会話を中心に集中的に学習するようになっており、コミュニケーション能力の基礎が非常に身につくように工夫されている点からも評価しています。

和田委員長…では、吉田委員どうぞ。

吉 田 委 員…私は学校図書を推薦します。学年を追うにしたがって、題材が身近なものから

段々広がっていき、会話の内容が深まっていくという構成になっており、コミュニケーション力がついていくのではないかと考えました。

和田委員長…私は学校図書を推します。理由は、本文のページごとに「チップス」という項目があり、英語表現の特徴を具体的に示しているのです。実を言うと、今のところかなり大勢のアメリカ人が来ており、大学生、高校生、中学生のアメリカで暮らす人たちに2社の教科書を見せて、意見を聞きました。そこで、彼らが言ったことは、かなり「チップス」というところに皆さん、そこで生活している人たちが、すごく日本の文化とそこは違うのだということを強く主張したのです。そういうことがあって、私は内容的には皆さんがおっしゃっているように、両社の教科書とも充実していると思っておりますが、そういう意見を聞いた上で、総合的に考え、学校図書かなと判断いたしました。一通り、皆さんからご意見を伺いました。さらに付け加えることがあれば、どうぞ。

(その他意見なし)

和田委員長…ご意見がなければ、採択に進んでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

和田委員長…それでは、開隆堂、学校図書の2社から多数決により、採択したいと思います。事務局から投票用紙の配布をお願いいたします。

(投票用紙への記入→回収→委員長へ提出)

和田委員長…それでは、結果を読み上げます。

開 隆 堂…3票 (萩原委員、山口委員、栢沼教育長)

学 校 図 書…2票 (吉田委員、和田委員長)

和田委員長…多数決の結果、英語は3票を獲得した開隆堂を採択いたします。

和田委員長…これで、中学校の種目ごとの採択が終わりました。採択された教科書を種目ごとに確認したいと思います。

教育指導課長…では、採択いただきました発行者名を発表してまいります。

国語	三省堂
国語（書写）	光村図書出版
社会（地理的分野）	帝国書院
社会（歴史的分野）	教育出版
社会（公民的分野）	教育出版
社会（地図）	帝国書院
数学	東京書籍
理科	大日本図書
音楽（一般）	教育芸術社
音楽（器楽合奏）	教育芸術社
美術	開隆堂
保健体育	学研教育みらい
技術・家庭（技術分野）	東京書籍
技術・家庭（家庭分野）	開隆堂
英語	開隆堂

和田委員長…発表していただきましたが、間違いはないでしょうか。よろしいですか。

（意見なし）

和田委員長…ご意見ないようですので、本日の議事はこれで終わりますが、委員の方々には、非常に暑い中、頑張ってくださいました。この教科書を使って子どもたちが健全に育っていったら良いなと思います。大変暑い中ご苦労様でした。ありがとうございました。採択はこれで終わります。

（５）委員長閉会宣言

平成27年9月29日

委員長

署名委員（萩原委員）

署名委員（山口委員）